

『三訂 フードコーディネート論』補遺

＊第14刷発行に際して，第13刷より下記を修正いたします。

修正箇所	修正内容
48頁 1行目～2行目	<p>修正前： ～混ぜて粘り，成形して1,200～1,400℃前後の高温で焼いた磁器である。<u>中国の有名な景德鎮の磁器の産地であった高嶺（カオリン：kaoling）に由来する。</u></p> <p>修正後： ～混ぜて練り，成形して1,200～1,400℃前後の高温で焼いた陶磁器である。<u>なお，カオリンの名は，中国の景德鎮付近にある粘土の産地，高嶺（カオリン：kaoling）に由来する。</u></p>

2024年3月作成